

# 후쿠시마 이후 일본정부와 시민사회의 대응

건강과 대안  
2011.9.2

# Radiation contour map of the Fukushima Daiichi accident

国・自治体の計測値7000余りをEnvistatさんがプロットした地図を見て、この等線図を引いた。



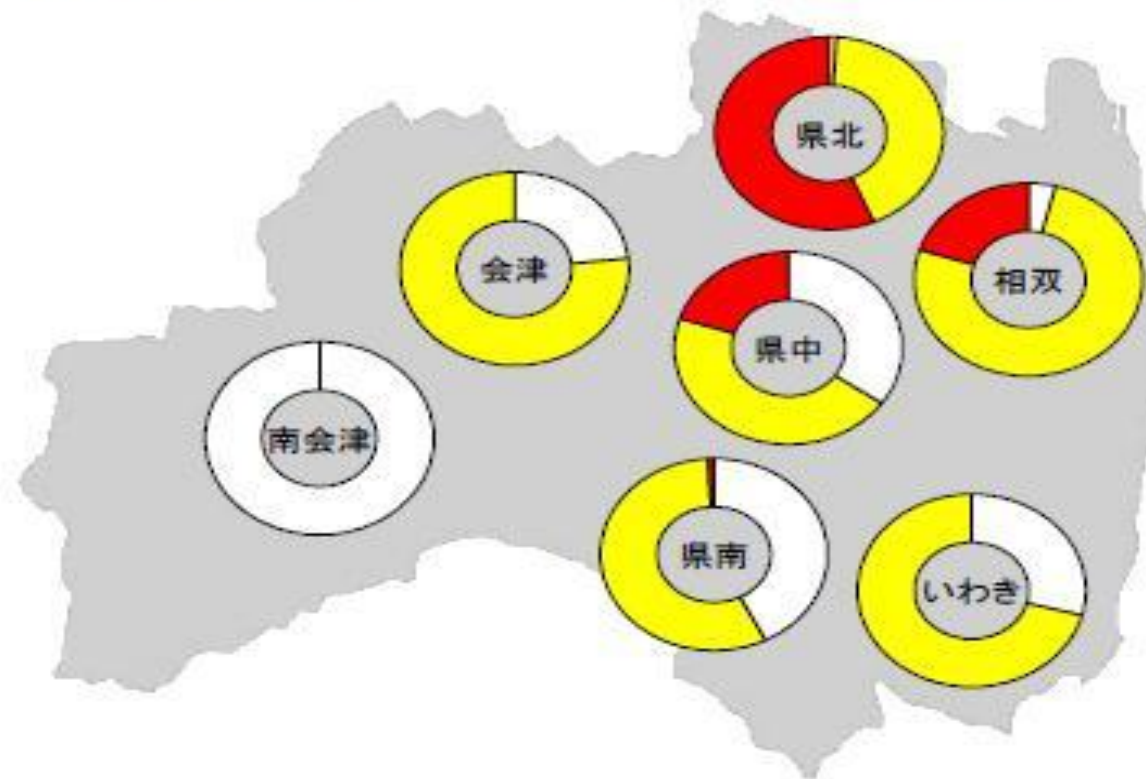
$\mu\text{Sv/h}$  (マイクログレープ毎時1時間)



# 후쿠시마 현의 학교 방사선 측정결과

## ○集計結果の分析

1. 調査対象の小中学校等の**75.9%**で、「管理区域」基準を超える放射線が観測されている。
2. 全体の**20.4%**の学校等では、「個別被ばく管理」が必要となりうる放射線が観測されている。
3. 方部別に見ると、**県北・相双**で高い放射線量率が観測された割合が高く、**96~99%**の学校で「管理区域」基準を超え、特に**県北**では調査対象校等の**56.5%**で「個別被ばく管理」が必要となりうる水準にある。
4. **県中・県南・会津・いわき**では、**58~76%**が「管理区域」基準を越えている。中でも**県中**では**20%**の学校が「個別被ばく管理」を必要としうる放射線量率が観測されている。
5. **南会津**では調査されたすべての学校等において、「管理区域」基準を超えたものは**0校**であった。



方部別集計  
の円グラフ

### \*1「管理区域」

人が放射線の不必要な被ばくを防ぐため、放射線量が一定以上ある場所を明確に区域し、人の不必要な立ち入りを防止するために設けられる区域

### \*2「個別被ばく管理」

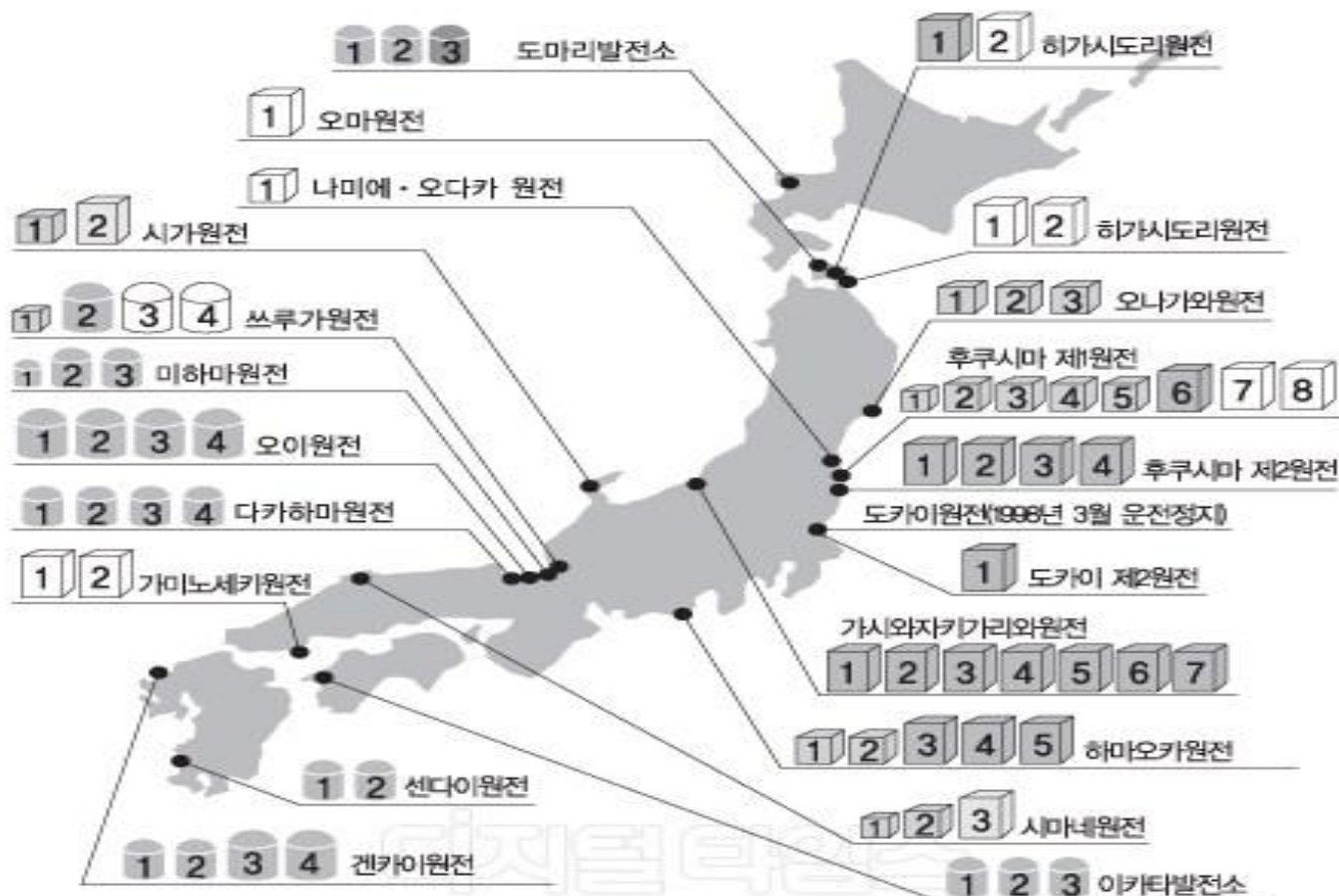
管理区域内において、放射線業務従事者が被ばく量の許容値を超えないようにするため、区域内で受ける外部被ばく線量及び内部被ばく線量を、ひとりひとり個別に計り管理すること

# 6월 이후 후쿠시마현 학교의 방사선 측정

	保育園	幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学校	専修学校	計
3.8 $\mu$ Sv/時以上の学校等の数	0	0	0	0	0	0	0	0
1.0~3.8 $\mu$ Sv/時の学校等の数	121	72	93	45	31	7	3	3 7 2
1.0 $\mu$ Sv/時未満の学校等の数	433	253	387	185	70	14	15	1, 3 5 7
合 計	554	325	480	230	101	21	18	1, 7 2 9



# 일본 원자력발전소 분포도



## 출력규모



	가수	합계출력(만 KW)
운전중	54	4,822.2
건설중	3	364.3
착공준비중	11	1,494.5
합계	68	6,681.0

# 일본 사회단체의 요구

- 1) 원전사고 및 방사능 위험성에 대한 정보 공개
- 2) 원전 사고로 인한 전면적 피해보상
- 3) 방사능 위험으로부터의 시민보호
- 4) 재해 및 방사능 피해 복구
- 5) 추후 방사능 피해에 대한 건강피해 모니터링 및 정부의 책임
- 6) 자발적 피난에 대한 존중 및 재정적 보장
- 7) 일본 원전 에너지 정책의 폐기 및 대체에너지 정책으로의 전환